

令和 6 年度

新潟大学人文学部

社会人特別選抜学生募集要項

新潟大学人文学部

本募集要項の内容に変更が生じた場合はホームページにより周知しますので、  
出願前や受験前は特にご注意願います。

新潟大学人文学部ホームページ <https://www.human.niigata-u.ac.jp/>

### 新潟大学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページの受験生特設サイトをご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



### 本学の入学試験における感染症対策について

本学の入学試験における感染症対策は、下記本学ホームページにて最新情報を随時更新しています。受験生の皆さんへの要請事項の記載もありますので出願前や受験前は必ずご確認ください。

新潟大学ホームページ

[https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/ee\\_covid\\_19/](https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/ee_covid_19/)



### 受験に際しての注意事項

学校保健安全法施行規則において出席停止が定められている感染症に罹患した場合は、感染の拡大防止のため、学校保健安全法に準じた取り扱いとし、入学試験当日まで治癒していない場合又は出席停止期間を経過していない場合は、受験することはできません。(病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。)

また上記により、受験できなかった場合の追試験等の措置は行いませんのでご留意願います。

必要に応じて、手洗い・うがいの励行等といった基本的な感染予防対策や体調管理に努めてください。

# 人文学部をめざす方へ

## 教育理念・目標

人文学部の理念は、人間とその文化を対象として、多角的・総合的な視野から教育と研究を行うことにあります。そこには、古今東西の古典や、悠久太古の人類の姿を伝える石器、さらにはコンピュータ文化までもが含まれます。このため、本学部では、伝統的な文献研究をはじめ、コンピュータを用いた実験や調査、フィールドワーク、身体を通じた自己表現などの新たな研究方法を取り入れながら、充実した専門基礎教育を提供しています。このような教育を通し、広い視野と深い教養、高い倫理性を備え、現代社会の課題に対応できる人材を育てることを目指しています。

## 教育内容・特色

人文学部では、専門基礎教育の充実と基礎教養を磨き論理的な思考を養うリベラル・アーツ教育の重視を2つの柱として、次のような特色ある教育を行っています。

- ・ 自ら問題のありかを探り、解決方法を考える課題探求能力を高めるための研究法、実習系科目の開講
- ・ 他者との議論を通じて、日本語による自己表現能力を高めるための4年間にわたる少人数演習科目の実施
- ・ 広い視野から問題に取り組む能力を高めるための「人文系展開科目」の開講
- ・ 協同で創造的な活動を行い、地域社会にむけて発信する「表現プロジェクト演習」の開講
- ・ 国際社会で活躍できる人物を養成するための外国語教育、情報リテラシー教育、キャリア教育の重視

## 求める学生像

- ・ しっかりとした基礎学力と旺盛な学習意欲をもつ人
- ・ 豊かな感性と強い関心をもって学習に取り組む人
- ・ 人間・社会・文化に関わる諸問題に関心のある人

## 趣 旨

生涯教育、成人教育の重要性が最近各方面において強調されておりますが、本学人文学部においても、その一環として社会人の教育を行うことにしました。

そのため、社会人としてある程度の経験を持ち、明確な勉学の目的を持つ者に対し、一般の受験者のための入学試験とは別に、次の要領で特別選抜を行います。

なお、入学後においては、一般の学生と同じ取扱いをすることになります。

### I 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員
人 文 学 部	人 文 学 科	若 干 人

### II 出願資格

令和6年4月1日現在において23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者で、次の各号のいずれかに該当するもの。

- 1 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 3 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - (4) 文部科学大臣の指定した者
  - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

### Ⅲ 出願手続

#### 1 出願方法

出願書類の提出は郵送に限ります。

志願者は、下記「3 出願書類等」を取りそろえ、本要項に添付の指定封筒（「社会人特別選抜願書在中」）を使用して、下記の出願書類等提出先に郵送（書留速達）してください。

#### 【出願書類等提出先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学人文学部学務係

電話（025）262-6281・6282

#### 2 出願期間

令和5年9月12日（火）から9月14日（木）まで（必着）（郵送のみ）

#### 3 出願書類等

書 類 等	摘 要
・ 志 願 票 ・ 受 験 票 ・ 写 真 票	本要項に添付の用紙を使用してください。 なお、「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を志願票の所定欄に確実に貼ってください。 （※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）
写 真	2枚（4cm×3cm）。受験票及び写真票にそれぞれ貼ってください。 （上半身、無帽、正面向きのもので、出願以前3か月以内に撮影したもの。受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影してください。）
志 望 理 由 書	本要項に添付の用紙を使用してください。
推 薦 書	本要項に添付の用紙を使用し、2通提出してください。 職場の上司・友人・家族などで年齢満20歳以上の者2人を記載者としてください。
履 歴 書	本要項に添付の用紙を使用してください。
検 定 料 17,000円	本要項に添付の「振込依頼書（新潟大学人文学部社会人特別選抜検定料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・検定料納付証明書（新潟大学提出用）」に必要事項を記入し、以下の点に留意のうえ、切り離さずに最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で所定の検定料を振り込んでください。その際、必ず取扱金融機関収納印欄に押印を受けてください。 なお、振込手数料は、志願者本人の負担となります。 ① 依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ② 検定料の振込みは、令和5年9月5日（火）から9月14日（木）[15時00分]までの期間内に必ず行ってください。（※土・日曜日の振込みは、できません。） ③ A T M（現金自動預払機）での振込みはできません。
検定料納付証明書 （新潟大学提出用）	金融機関の窓口から返却された「検定料納付証明書（新潟大学提出用）」を志願票の所定欄に貼ってください。 （※取扱金融機関の収納印が押印されていることを必ず確認してください。）

調 査 書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※(注)3 参照
返信用封筒 3枚 (・受験票在中) (・合格通知書在中) (・入学手続案内在中)	本要項に添付の返信用封筒3枚を提出してください。 封筒の表にはそれぞれ志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記してください。 「受験票在中」封筒のみ郵便切手354円分を貼ってください。 「合格通知書在中」封筒及び「入学手続案内在中」封筒には郵便切手を貼る必要はありません。「受験票」及び「受験案内」は10月6日(金)に発送します。

(注) 1 出願書類等に不備がある場合は、受理しないことがあります。

2 出願書類等及び既納の検定料は、返還しません。

ただし、検定料振込み後、出願期間内に書類を提出しなかった場合は、当該検定料(17,000円)を返還します。

検定料の返還については、下記をご参照ください。

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/general/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

3 次の者については、調査書に代えて以下の書類を提出してください。

1) 指導要録等の保存期間の終了、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書及び単位修得証明書を提出してください。単位修得証明書を提出できない場合は、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。本人が被災等によりこれらの書類も整えられない場合は、出身学校等を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。また、本人に対して面接等を行うことがあります。

2) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む)は、調査書に代えて、合格成績証明書(合格見込みの者は、合格見込成績証明書)を提出してください。

なお、一部の科目を高等学校で修得し免除された者は、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。

令和5年度第2回高等学校卒業程度認定試験に出願している者は、新潟大学人文学部学務係(電話(025)262-6281・6282)へ問い合わせの上、同係の指示する書類を出願時に提出してください。

#### 4 注意事項

(1) 出願書類記入上の注意

- ① 黒のボールペンを用い、楷書で明確に記入してください。
- ② ※印欄は、記入しないでください。
- ③ 数字は、算用数字で記入してください。
- ④ 提出後は、記入事項を変更することはできません。
- ⑤ 事実を隠したり、偽りを記入した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 入学志願票と受験票等の内容が異なっている場合は、入学志願票を正として取り扱います。

## (2) 不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての科目の成績を無効とします。

- ① 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ④ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（イヤホンについては、耳に装着されていれば使用しているものとみなします。病気・負傷や障害等により、試験時間中に補聴器を使用したい場合は、事前にご相談ください。）
- ⑧ 試験時間中に、使用を許可されたもの以外の筆記用具等を使用すること。
- ⑨ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、上記と同様です。

- ① 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の筆記用具等及び携帯電話・スマートフォンやウェアラブル端末等の電子機器類等をカバン等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 5 受験票の送付

受験票は、大学において受験番号を決定のうえ、10月6日（金）に志願者あて発送します。

## IV 試験場

新潟大学人文社会科学系棟

## V 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、外国語（英語）、小論文、面接及び出願書類を総合して行います。

## 試験期日及び時間割

令和5年10月28日(土)	英語	9:30~11:00(90分)
	小論文	11:30~13:00(90分)
	面接	14:00~

## Ⅵ 合格者の発表等

- (1) 日時 令和5年11月15日(水)10時
- (2) 発表方法 合格者の受験番号を下記合格者Webサイトに掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

合格発表Webサイト <https://www.gouhi.com/niigata-u/>



なお、ホームページ等への掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話での問い合わせには、一切応じません。

## Ⅶ 入学手続

入学手続の詳細は、「入学手続案内」送付の際に通知します(2月上旬頃発送予定)。

### 1 入学手続期間及び手続方法

令和6年2月13日(火)から2月14日(水)までの期間に郵送(書留速達、必着)で手続を行ってください。

合格者が2月14日(水)までに入学手続を完了しないときは、入学辞退者として取り扱います。

### 2 入学手続に必要なもの

- ① 入学料 282,000円(予定額)
- ② 本学受験票
- ③ その他の書類 「入学手続案内」送付の際に通知します。

## Ⅷ 授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円，後期分 267,900円）〔予定額〕

（注1） 授業料は，入学後，口座引き落としにより納付していただく予定です。

（注2） 授業料の納付方法の詳細については，合格者に別途通知します。

（注3） 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

## Ⅸ 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，次により本学と相談してください。

### (1) 相談の期限

令和5年9月1日（金）までとします。

ただし，事前の準備を必要とする場合がありますので，できる限り早い時期に相談してください。

なお，相談の期限後に配慮が必要となった者は，至急(3)の連絡先に問い合わせてください。

### (2) 相談の方法

申請書（所定用紙）を請求の上，医師の診断書等必要書類を添付し，提出してください。

必要な場合は，本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

### (3) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学人文学部学務係

電話（025）262-6281・6282

## Ⅹ 入試情報の開示

本学では，入試情報の開示を行います。開示を希望する者は，以下のお問合せ先にご連絡ください。

なお，開示請求手数料300円が別途必要となります。

お問い合わせ先 新潟大学総務部総務課 電話（025）262-6025

## Ⅺ 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

(1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名，住所その他の個人情報については，①入学者選抜（出願処理，選抜実施），②合格発表，③入学手続，④入学者選抜方法等における調査・研究，分析及び⑤これらに付随する業務を行うために利用します。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は，入学者選抜方法等における調査・研究，分析を行うために利用します。

(3) 各種業務での利用に当たっては，一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり，受託業者に対して，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

(4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学後の①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために利用します。

なお，個人情報のうち，合格者の氏名及び住所については，本学の同窓会及び後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。

### 人文学部社会人特別選抜実施状況

#### 参 考

学 科	募 集 員	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		志 願 数	合 格 数	志 願 数	合 格 数	志 願 数	合 格 数
人 文 学 科	若干人	0 人	0 人	1 人	0 人	0 人	0 人

**リサイクル適性 (A)**

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。